

職業実践専門課程 学校関係者評価委員会

日 時 令和5年3月27日(月) 13時半～15時半

場 所 平成福祉専門学校

出席者(学校関係者評価委員)

委員条件	氏名	所属先	役職
専門分野における 業界関係者	藤村 桂子	社会福祉法人 山寿会 特別養護老人ホーム 湯の里	副施設長
保護者又は地域住民	下元 一徳	デイサービスまる	管理者
高等学校等の校長及び 進路指導担当者等	大石美智子	元県立高等学校教諭 (進路担当)	
地域の地方公共団体等 の関係者	小川 英治	高知県社会福祉協議会	福祉人材グループ長 兼 高知県福祉人材センター 所長
学校職員	野村 晃江	平成福祉専門学校	教務主任

※上記委員のうち、1名は職務の為欠席

【会次第】

1、学校関係者評価委員紹介

2、本校の概要

(1) 学校の体制

(2) 在籍状況

(3) 国家試験の結果

(4) 教育関係

- ・教育課程について
- ・各教科の担当教員
- ・後期予定
- ・感染症が流行している中での学習計画
- ・スクールバス利用状況
- ・学生寮利用状況

(5) その他

- ・初任者研修
- ・実務者研修

4、学校評価実施報告

5、質疑応答ならびに意見交換

【評価委員からの意見】

- ・現実的に難しいことは承知しているが、実務者研修、初任者研修の回数がもう少し多か
ったり、夜間に実施できれば、受講できる人も増えるのではないだろうか。
- ・コロナの影響を受けながらも、リモートを活用するなどの工夫は良いと思う。
- ・実務者研修の受講生の経済的な課題については、高知県社協の貸付金制度を上手に活用
して欲しい。
- ・学校情報冊子について、郵送や学生への手渡しではなく、メール送信やデジタル化をす
ることで、より読むことに繋がるのではないか。
- ・学生からの意見や要望について、授業に教員が遅れたことは、感染症対策や不測の事態
が発生したことが理由であり、理解できる。しかし、意見が出るということは、学校へ
の期待が込められていると思う。
口から口へと評判は広がる。授業に遅れないように改善はすべき。努力を続けて欲しい。
- ・授業終了時間が近づくと、学生達は、早々に片づけを始めることがある。しかし、学生
は授業料を払って授業を受けているし、教員は講師料をもらって授業をしているという
話をしたうえで、時間目一杯授業をしている。それだけ時間は貴重。
- ・3月13日からマスク着用が個人の判断になっているが、福祉施設では高知市から継続し
たマスク着用の徹底をするように通知が来ている。現在も週に2回は検査キットを使用
して検査をしている。5月から5類に引き下げられた後は、検査キットの準備が事業所負
担になると思われるが、感染対策の対応を大きく変えることはないだろう。
- ・外国人の受け入れ予定はないか？福祉施設でも外国人の雇用が増えてきている。
- ・国試対策については、授業での対策、模試の実施、アプリの活用など、継続した対策が
必要だろう。